

# 【テーマ】「働き方改革 ～ワークフローを中心に働き方の変容を捉える～」

【主催】事務システム分科会

活動報告

日時：2021年7月16日（金）15:00 -17:00

場所：オンライン分科会

出席者：51名

## 1. 研究内容

事務システム分科会では、「働き方改革」をテーマとして今年度第2回目となるオンライン分科会を開催しました。コロナ禍においてはリモートワークの促進や従来の働き方そのものを変革する必要性が生じ、業務を進める上での決裁、承認、確認の方法も見直されている会員校も多いのではないのでしょうか。今回の分科会では「ワークフロー」を主題として取り上げ、システムを導入されている流通経済大学より事例紹介をいただきながら、活発な情報交換を実施いたしました。また、意見交換の後半においては事前にお願したアンケート等を題材として各業務について深掘りすることを目的として3つのテーマ「（ワークフロー）、（窓口業務、チャットボット）、（リモートワーク、BYOD）」を設定し、グループに分かれて意見交換を行いました。

## 2. スケジュール

15:00 分科会開始

### <講演>

「働き方改革 ～ワークフローを中心に働き方の変容を捉える～ 流通経済大学の事例」  
 流通経済大学 総合情報センター 情報システム課 青砥様

### <意見交換>

- ・前半は、「ワークフロー」について全体での意見交換
- ・後半は3つのテーマにわかれての意見交換
- ・尚、以下の事前アンケート回答を題材として当日の意見交換をおこないました。

- ・ワークフローシステムの導入有無や用途
- ・ワークフローについて困っていること
- ・ワークフローについての今後の展望
- ・ワークフローについて他大学に聞いてみたいこと
- ・コロナの影響で窓口業務にどんな変化があったか
- ・チャットボットの導入有無・困っていること
- ・窓口業務・チャットボットについて他大学に聞いてみたいこと
- ・窓口業務でチャットボット以外に導入した仕組み・新たな業務の仕組み
- ・リモートワークの運用有無
- ・リモートワークの悩みや課題
- ・BYOD業務・事例の有無

17:00 分科会終了

### 【ご参考】

2項スケジュールに記載の事前アンケート回答結果は「[CS研・IS研情報交換サイト](#)」に掲載いたします。詳細については、次頁【事務局より】を参照願います。

### 3. 参加校 [22校34名] ・参加企業[5社17名] ・参加総数[51名]

亜細亜大学[2]  
学校法人常翔学園[2]  
神奈川工科大学[2]  
関西国際大学[1]  
関西大学[3]  
共立女子大学[1]  
芝浦工業大学[3]  
順天堂大学[3]  
清泉女子大学[2]  
摂南大学[1]  
千葉工業大学[1]

専修大学[2]  
大阪工業大学[1]  
大阪産業大学[1]  
大東文化大学[1]  
追手門学院大学[1]  
東海大学[2]  
東京都市大学[1]  
東洋学園大学[1]  
日本女子大学[1]  
立正大学[1]  
流通経済大学[1]

株式会社システムデザイン[1]  
大興電子通信株式会社[2]  
株式会社富士通エフサス[1]  
富士電機ITソリューション株式会社[1]  
富士通Japan株式会社[12]

### 4. 所感（事務システム分科会運営委員会）

今回初めてワークフローシステムを取り上げましたが、働き方改革に係るテーマであり、非常に多くの方が参加されました。流通経済大学様の事例紹介では、導入有無に関わらず多くの方に参考になる話が伺えました。後半のグループ討議では、各テーマに分かれて積極的な意見交換がなされ、事後アンケートではもう少し時間を確保してほしい、別テーマで議論された内容のフィードバックに関して工夫した方がよいというご意見がありました。次回以降の検討点とし、よりよい分科会、座談会を開催していければと思います。今後も皆様のご参加をお待ちしております。

#### 【オンライン分科会の様子】



#### 【事務局より】

次頁以降に開催後アンケート結果（抜粋版）を記載しています。  
開催後のアンケート結果について、詳細版をご覧になりたい方は、「[CS研・IS研情報交換サイト](#)」に掲載しておりますのでそちらをご覧ください。  
また、今回の分科会開催に際し、事前アンケートを行っています。事前アンケート結果につきましても、「[CS研・IS研情報交換サイト](#)」に掲載いたします。

#### 「CS研・IS研情報交換サイト」について

○CS研・IS研の会員向けに情報・資料をご提供し、会員の皆様で情報交換をするサイトです。

URL : <https://www-std01.ufinity.jp/csiken/>

○情報交換サイトをご覧になるにはIDとパスワードが必要となります。お持ちでない場合は以下のサイトにてお申込みください。  
お申込みサイト : <https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/46757>

【ご参考（詳細版の開催後アンケートでは次頁以降記載項目とともに以下のような項目の回答結果をご覧いただけます）

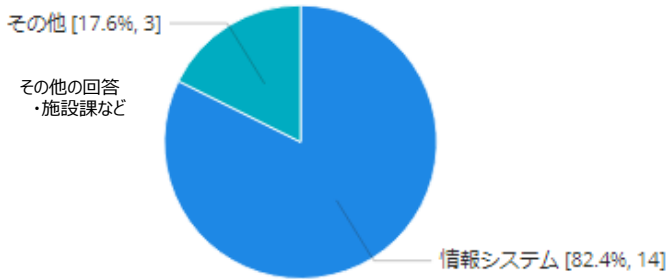
- チャットボットの導入にかけられる予算
- 働き方改革についてベンダーに期待すること

#### 【連絡先】

私立大学キャンパスシステム研究会 事務局  
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター  
富士通Japan株式会社 デマンド創出・カスタマリレーション部内  
E-mail : [fj-csken-secretary@dl.jp.fujitsu.com](mailto:fj-csken-secretary@dl.jp.fujitsu.com)

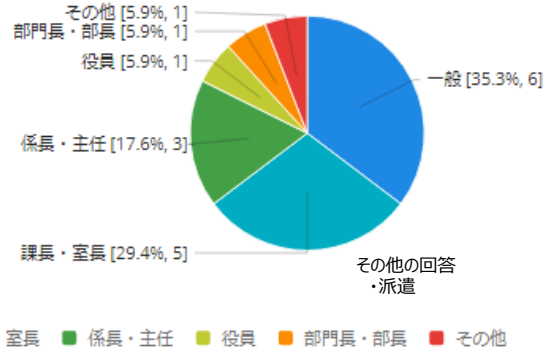
# 開催後アンケート結果

## ■ 担当業務を教えてください



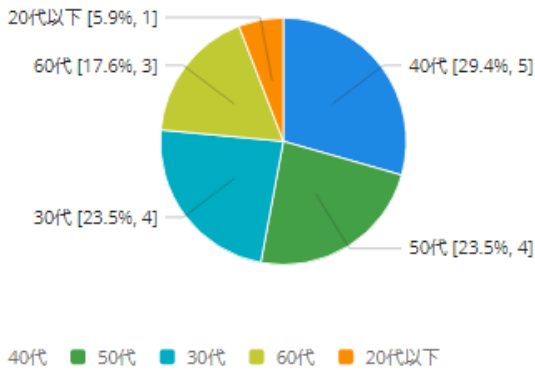
## ■ 役職について教えてください

職 17件の回答



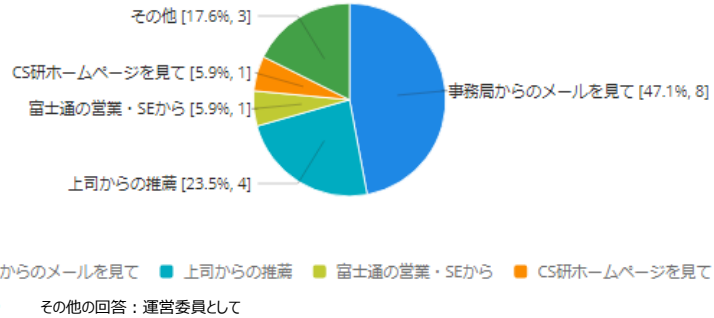
## ■ 年齢について教えてください

年齢層 17件の回答



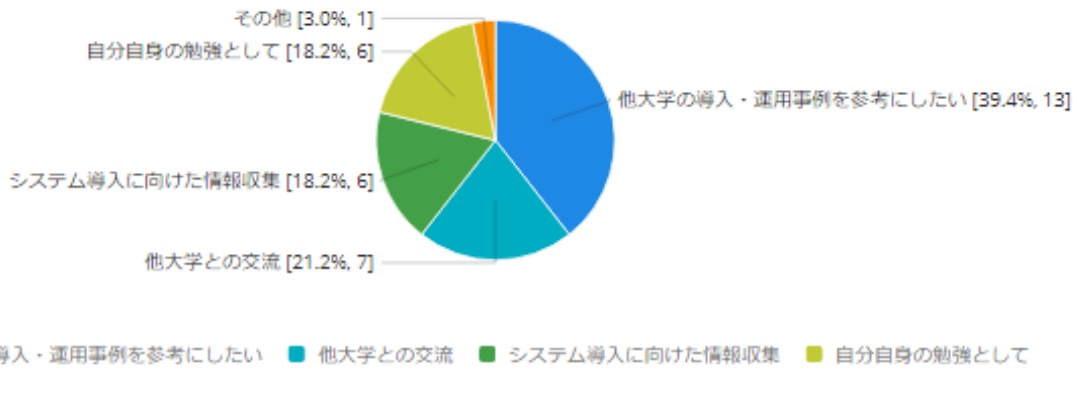
## ■ 参加しようと思ったきっかけを教えてください

参加のきっかけ 16件の回答



## ■ 参加した目的を教えてください

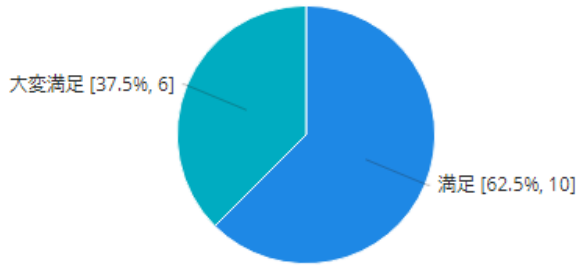
参加の目的 16件の回答



その他の回答：提案のための情報収集

## ■ 本日の分科会の全体満足度

全体の満足度 16件の回答

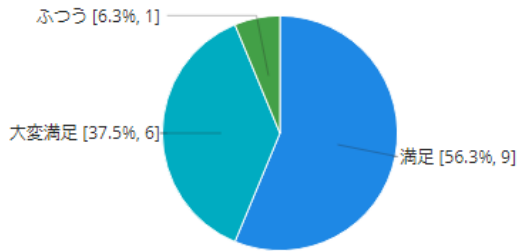


## ■ 全体満足度の評価理由

- ✓ 目的とする他大学の事例を知ることができたから。
- ✓ ワークフローの導入事例とBYODの状況を知れたため 参加大学の導入率が6割だったのが驚きと参考になりました
- ✓ 内容的に各大学が課題として考えているワークフローのため非常に参考になったため。また進行もスムーズでした。大変満足としなかった理由として、第二部の個別セッションで自分が参加できなかったところも興味があったので、その内容が聞けなかったのが残念でした。ただし、個別セッション自体の仕組みは良いと思います。各セッションで議論された内容をどう参加できなかった人にフィードバックするのかを今後の検討材料とさせていただきます。
- ✓ 他大学の状況・苦労話など生の声が聞けたので満足しました。グループディスカッションの時間をもう少し長く設けていただけましたらもっとよかったですと感じました。

## ■ 開催テーマの満足度

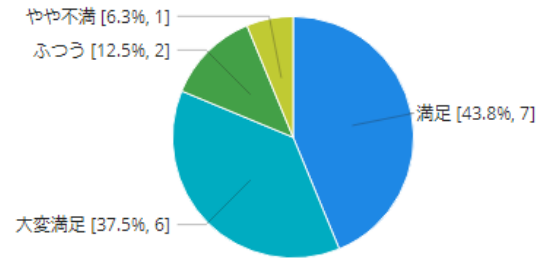
満足度（テーマ） 16件の回答



■ 満足 ■ 大変満足 ■ ふつう

## ■ 事例紹介の満足度

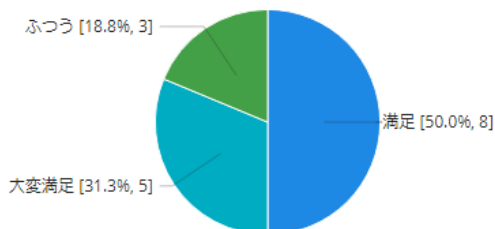
満足度（事例紹介） 16件の回答



■ 満足 ■ 大変満足 ■ ふつう ■ やや不満

## ■ 意見交換の満足度

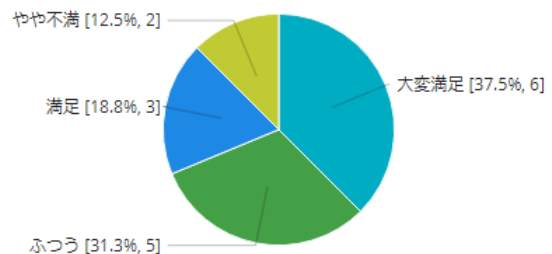
満足度（意見交換） 16件の回答



■ 満足 ■ 大変満足 ■ ふつう

## ■ 時間配分の満足度

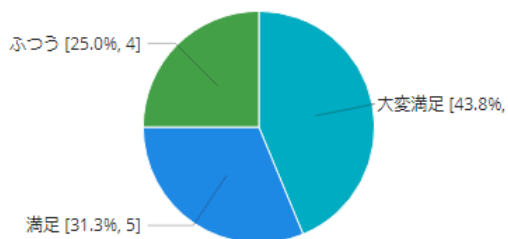
満足度（時間配分） 16件の回答



■ 大変満足 ■ ふつう ■ 満足 ■ やや不満

### ■ 当日運営の満足度

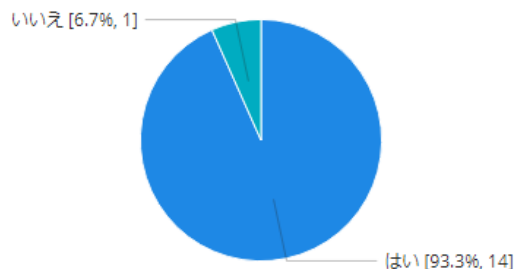
満足度（当日運営） 16件の回答



■ 大変満足 ■ 満足 ■ ふつう

### ■ 次回参加希望

次回参加希望 15件の回答



■ はい ■ いいえ

### ■ 次回以降取り上げて欲しいテーマ

- ✓ ネットワーク環境（特に無線）
- ✓ スマホを活用している事例 オンライン会議とペーパーレス化の推進状況
- ✓ 在宅勤務への取り組み状況について知りたい。(1)システム的な対応（BYODやリモートアクセス等）(2)情報セキュリティ規程や個人情報管理規程等での扱い
- ✓ 情報セキュリティ
- ✓ Office365、sharepoint関連 AzureやAWSのインスタンスを使ったサーバー運用
- ✓ 事務システムということで法人系も絡めた働き方改革について
- ✓ 大学の無線ネットワーク環境 情報セキュリティ

### ■ CS研についてのご意見・ご要望

- ✓ テーマ別ブレイクアウトセッションに関しては自分の興味のあるテーマを選んで参加できるので意見交換が非常に活発になった。座談会前半でブレイクアウトセッションを入れると発言が活発になるかもしれない
- ✓ オンラインを活かした全国の大学の参加と交流が出来る場になるとよいなと思いました。